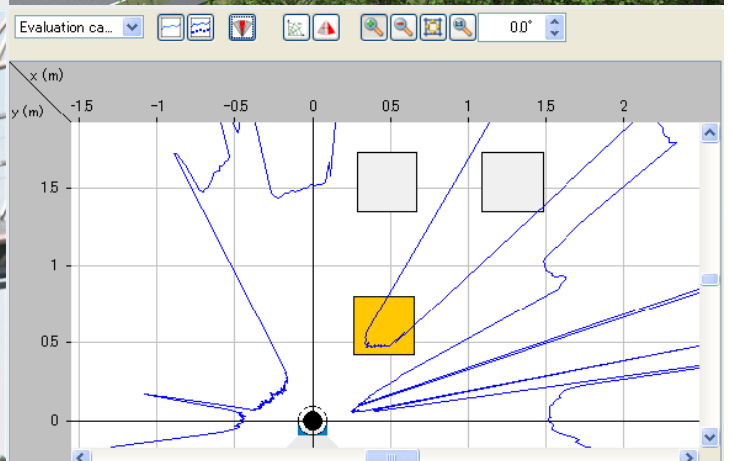
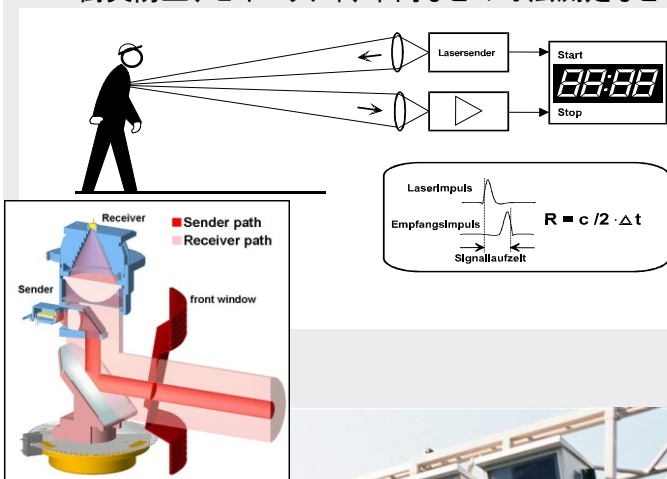


屋外用レーザ測定システム LMS511



屋外用レーザ測定システム LMS511 は、レーザ・パルスのタイム・オブ・フライト(TOF、光の伝播時間測定)の原理を使用した、距離測定用レーザ・スキャナです。レーザを走査して、最大 190° の範囲の角度ごとの距離を測定することにより、半径最大 80m の周囲の輪郭を捉えて出力します。

任意の形状の監視フィールドを最大 10 個設定し、監視フィールドへの侵入をスイッチング出力します。衝突防止、セキュリティ、車両などの寸法測定など、幅広い分野で使用されています。



主な仕様

型式	LMS511
スキャン角度(視野角度)	190°
モータ回転速度	25Hz, 35Hz, 50 Hz, 75 Hz, 100 Hz 切替可能
角度分解能(応答時間)	0.1667° (40ms), 0.25° (28.6ms), 0.333° (20ms), 0.5° (13.33ms), 0.667° (10ms), 1° (10ms) 設定による
測定距離範囲	最大 80m / 黒色無光沢(反射率 10%)のとき 40m
測定分解能	1mm
システム誤差	±25mm (1~10m), ±35mm (10~20m) 計測条件 : 温度範囲=0°C-50 度 反射率=10-20,000%, 外乱光<70klx
統計的誤差	±6mm (1~10m), ±8mm (10~20m) 計測条件 : 温度範囲=0°C-50 度 反射率=10-20,000%, 外乱光<70klx
レーザ・ダイオード	赤外光 (λ=905nm)
MTBF (平均故障間隔)	876,000h
レーザ保護クラス	クラス 1 (アイ・セーフ), EN/IEC60825-1
データ・インタフェース	イーサネット, RS422, USB, CAN, RS232
データ伝送速度	RS422: 9.6-500 kbaud, イーサネット: 10/100MBit/s, USB: 500kbaud 以下(補助)
スイッチング入力	数:4(うちエンコーダ割当可能入力数:2)
スイッチング出力	数:6 デジタルスイッチング出力
自己診断出力	1-6 のうち任意の出力に、エラー出力、フロントスクリーン汚れ出力を割当て 出力復帰遅延時間・再起動入力設定も任意に設定
電氣的接続	M12 丸形プラグコネクタ
電源電圧	スキャナ用 DC24V±20% (最大リップル±5%), 最大消費電流 1.9A ヒータ用: DC24V±20% 最大消費電流 2.5A
消費電力	約 22W (負荷含まず), ヒータ使用時は約 43W 加算
筐体	アルミニウム・ダイカスト(ハウジング), ポリカーボネート(前面スクリーン)
保護構造	IP67 (DIN 40 050)
外形寸法	159 x 155 x 185 mm
重量	約 3.7kg (取り付けのためのアクセサリを除く)
使用周囲温度	-30~+50°

ジック株式会社 <http://www.sick.jp/>

本社・営業部 〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー13F

TEL.03-5309-2115 FAX.03-5309-2113

名古屋営業所 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 2-14-19 住友生命名古屋ビル 6F

TEL.052-684-6775 FAX.052-684-6776

西日本営業所 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 5-5-2 神戸国際ビジネスセンター6階

TEL.06-6886-8787 FAX.06-6886-8789

SICK
Sensor Intelligence.

お問い合わせ、ご用命は、



株式会社 **ジェイファスト**

<http://www.j-fast.co.jp>

東京支店 〒164-8721 東京都中野区本町1-32-2 TEL 03-3372-8992 FAX 03-3372-8995
大阪支店 〒542-0081 大阪府中央区南船場1-14-10 TEL 06-6264-7766 FAX 06-6264-7776